

青少年育成町民会議だより



発行：笠松町青少年育成町民会議広報部会 事務局（笠松中央公民館内） 電話388-3231

テーマ『 青少年 地域ぐるみで 育てましょう 』

笠松町青少年育成町民会議部会長座談会

■出席者（敬称略）

駒瀬典子青少年育成部会長

川島功士家庭部会長

後藤千寿地域活動部会長

葛谷昌彦広報部会部会長

司会／千村ゆかり広報部会副部会長



座談会で話し合う笠松町青少年育成町民会議部会長ら＝笠松中央公民館

笠松町青少年育成町民会議は「青少年 地域ぐるみで 育てましょう」をテーマに、部会長が座談会を開催しました。

司会 笠松町の子どもたち（青少年）の現状はどうでしょうか。

駒瀬 地域差なのか近所では、あまり子どもを見かけない。今は子どもの貧困という声や、親子交流に参加できない親子もいる。忙しい大人ばかりではあるが、少しでも時間を作る努力をしていただけたらいいと思う。

川島 子どもたちが積極的にボランティアや親子で大名行列などに参加してくれて、子どもたちは活発に活動している。子どもたちの横のつながりはかなりできているようにみえます。

後藤 町内で、おとなと子どもたちが、すなおに触れ合え、地域で交流する機会をもっと増やせるといいですね。

葛谷 おとなと子どもが触れ合えば、子どもを育てていける。そこで、活発に活動されている町内をお手本に、それぞれの課題を見つけて取り組んでいきましょう。

司会 町民活動の部会の取り組みについてはいかがですか。

駒瀬 非行防止啓発活動・県主催のわたしの主張・町主催の青少年の作文を募集している。また、地域ぐるみで子ども達を守る青パトカーに協力していきたい。

川島 10歳の時に「二分の一人成人式」をやっている。子どもに親の成長過程を手紙に書いて渡す。子どもからも返事をもらう。それを冊子にして渡している。これが10年続いている。第1回目の子どもたちがこの1月に成人式を迎えます。そこでもう1度冊子を手にももらい親子の絆を再確認できたらな、と考えています。更に40歳になったら二度目の成人式などをして、家庭と地域の関係を深めてもらいたいと考えています。家庭がしっかりすれば地域との絆も深まるのではないかと考えています。

後藤 地域ごとに活動しているので、まとまって何かをするのが難しい。広報紙に地域活動が掲載されると励みになり、地域を発展させる力になるような気がします。

葛谷 地域活動を広報紙面に掲載することは、大事なことです。今年度より広報部会では、より充実した内容でわかりやすく活動を紹介したい。

司会 いま私たちができることは何でしょうか。

駒瀬 地域ぐるみで青少年育成はしなければいけない。地域のつながりを深めるとともに子どもたちに声掛けをすることが大切。情熱と熱意で進めたい。

川島 家庭の絆を深めることが第一です。二分の一人成人式と本来の成人式との関連を町内に広めたい。親子で「よかったね」を認識しあうことで青少年は育つのでしょうか。

後藤 町民会議にかかわって10年以上になる。かかわっていないと思える人が多い。できるだけ町民会議に町民の皆さんにかかわってほしいですね。協力してください。

葛谷 町民の皆さんが、笠松町の子どもを、どう育てるかを広報紙に反映させたい。「笠松町は道徳のまち」です。それは先人たちのおかげです。住みよい笠松町なので、これからは現代のおとなたちが、子どもたちにつなげていくのが役目だと思います。

平成28年度 積極的にボランティア活動を行い表彰を受けられた青少年団体の皆さんです。

下羽栗小学校 ふれあい委員会



みんなの笑顔があふれる学校にする為に「あいさつ運動」や「あったか言葉」の取り組みを推進しました。毎朝、玄関に立ち、笑顔で挨拶することで全校児童が明るく元気に始業することができました。

下羽栗小学校 4年生



福祉学習の一環として、毎月第3木曜日の登校時にアルミ缶回収を行いました。そのアルミ缶回収の収益金で福祉用具シルバーカー1台をシルバーポートふれあいの家へ寄贈し大変喜ばれました。

笠松小学校 5・6年生



植物を育てることで命の大切さ、仲間を大切にすることを学んでいます。5年生は「小菊」「パンジー」、6年生は「葉ボタン」「ピオラ」を育て、お世話になった地域の皆さんや施設にお届けし大変喜ばれました。

笠松小学校 JRC委員会



年間を通じて、全校児童や地域の方々の協力を得て、アルミ缶回収やペットボトルキャップの回収を行いました。その収益金を東日本大震災で被災した志津川小学校へ義援金として寄付しました。

松枝小学校 6年生



「愛校活動」の一環として、毎朝、校舎内の拭き掃除、玄関・昇降口の清掃活動を行いました。全校児童が気持ちよく学校生活が送れるよう学年全員で取り組みました。

笠松中学校 生徒会



生徒会が中心となり町内で開催されるイベントや行事に「中学生ボランティア」として積極的に参加しました。「笠松町あいさつ運動」を通して人と人のつながりを大切に、笑顔で声かけを行い、心の通う町を目指して取り組んでいます。

岐阜工業高等学校 建設研究部



夏休み親子教室、学校行事、子ども会活動の折「木工教室」を行い、体験を通じて子どもたちにもものづくりの楽しさを感じてもらえるよう普及活動をしました。町内多くの子どもさんに喜ばれました。

県町町内会育成会



子どもたちと町内役員が中心となり、長期間(10年以上)に渡り、町内の文化継承とその活性化に寄与する活動を行いました。笠松春まつり神輿奉納、三世代ラジオ体操、餅つき大会、お楽しみ会を通じて皆さんが元気に町内の親睦を図れました。

青少年の非行・被害防止全国強調月間

7月1日～7月31日

あなたの優しい心が子どもを非行から救います

笠松町内においての 非行・被害防止街頭啓発活動

7月2日(日)・6日(木) 地域の子は地域で守り育てる

主催：笠松町青少年育成町民会議
協力団体：羽鳥保護区保護司会・羽鳥更生保護女性会
岐阜工業高校MSリーダー

お知らせ：今年度より、「青少年育成町民会議だより」は、7月と3月の年2回通常版として発行いたします。